年　月　日

遺伝子組換え生物等に該当しないゲノム編集生物の譲渡に関する情報提供書

○○殿

文部科学省通知（元受文科振第100号）に基づき、譲渡等に必要な情報をお知らせします。

|  |  |
| --- | --- |
| 譲渡等を行う生物の情報  この生物は、環境省通知（環自野発第1902081号）別紙に記載のゲノム編集技術の利用によって得られ、細胞外で加工した核酸が含まれないことを確認したカルタヘナ法の規制対象外の生物として使用しています。必要な拡散防止措置を執って使用してください。 | |
| 生物の名称 |  |
| 使用等の形態 | □開放系　　□閉鎖系 |
| 文部科学省に報告書を提出している場合はその旨 | □主務官庁に報告しています。  　（報告年月日：　　　　　　　　　） |
| 使用した人工ヌクレアーゼの種類 | □CRISPR-Cas □TALEN  □ZFN □その他（　　　　　　　　　　　） |
| 改変した遺伝子等の名称・機能注1 |  |
| 改変で生じた変化と形質への影響 | □挿入　　□欠損　　□塩基置換  具体的に： |
| 細胞外で加工した核酸が含まれないとした根拠 | □当機関で確認  □タンパク質のみ移入 　 □全ゲノムシーケンス※ □PCR※  □サザンブロッティング※ □その他※（　　　　　　　　）  □他機関で確認（譲渡元又は購入元の情報提供書で確認） |
| 上記で※を選択した場合、解析結果の概要 |  |
| 拡散防止措置の区分 | □P1 □P1A □P1P □P2 □P2A □P2P □P3以上（　　　） |
| 上記区分を安全委員会等が確認した日 | 年　　月　　日 |
| 備考注2、注3 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 譲渡者の情報 | 機関名 |  |
| 所属・職名 |  |
| 氏名 |  |
| 住所 | 〒 |
| TEL ＆ FAX | TEL FAX |
| E-mail |  |

注1：名称がない場合は、編集した領域についての説明を記載すること

注2：ゲノム編集により、二種省令別表第一に掲げる基準に該当する場合はその旨を記載すること。

注3：譲受者が当該ゲノム編集生物を適切に取り扱うために提供することが必要と判断される情報等があれば記載すること。